

10 森里川海干潟をつなぐまちづくり ～有明海再生に向けて～



1 社会資本の概要

有明海は豊かな海の恵みを育み、鹿島付近では「前海」と呼ばれる沿岸部で漁業を行い生活してきました。しかし、近年食生活、生活スタイルの変化により、有明海、干潟への市民の関心が薄れてきています。そのような中、平成27年5月に「肥前鹿島干潟」がラムサール条約登録湿地となったのを受け、翌年に「鹿島市ラムサール条約推進協議会」を設立しま

した。有明海の人の営みと干潟生物の生態系の調和を図るとともに、鹿島市の干潟をはじめ、干潟を支えている鹿島市の自然の保全、啓発、利活用を図ることを目的として活動を展開しています。また、協議会は、平成28年より環境省「地域循環共生圏事業」に携っており、その活動は、令和元年度の環境白書にも事例として取り上げられています。



環境教育(干潟体験)



ガタピカ(清掃活動)



リレーマラソン大会(海岸道路の活用)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

当協議会では、ラムサール条約登録湿地「肥前鹿島干潟」と干潟を支えている鹿島市の自然に対する清掃活動や自然景観の向上、子供たちへの環境教育など、自由で多様な市民活動の推進を目的に活動。主に以下の事業を年間を通じて協議会構成団体や肥前鹿島干潟SDGsパートナーとともにを行っています。

- ①環境教育プログラムの実施
 - ・森里川海干潟をつなぐ年間を通じた環境教育の実施(市内全小学校でプログラム化。野鳥観察で

- は干潟案内人が説明をする)
- ②海岸を活用した事業
 - ・超小型モビリティ活用による観光・地域振興と低炭素社会づくり(エコツーリズム)
 - ・海岸堤防を活用した健康づくり(肥前鹿島干潟リレーマラソン大会、ヨガ)
- ③海岸清掃(スポーツとして楽しむクリーンアップ)
- ④グリーンインフラを活用した事業
 - ・棚田米を活用した日本酒作り



環境教育(野鳥観察)



エコツアー(海岸ライトアップ)



ハロウィン仮装ゴミ拾い大会

3 活動の成果や波及効果等

ラムサール条約登録直後は、地元の負担が大きく、不満も多く聞かれましたが、協議会を立ち上げ、市民全体の活動を広げたところ、地元の理解を得て、積極的に協力してもらえるようになりました。イベントについても、年々参加者が増え、活動への賛同者も増えました。その結果、協議会が設立した「肥前鹿島干潟基金」も増加し、経済的に自立した継続的な活動が可能になりつつあります。また、干潟だけでなく、その近くの海岸道路の利活用も図り(ウォーキング・ジョギングコースの設置)、干潟に興味がない人も干潟の近くまで来るような仕組みを作りました。その効果もあって、ウォーキングついでに生き物観察をする人も見かけるようになりました。さらに、このコースは箱根駅選手の練習コースにもなっています。令和元年度からSDGsの推進にも努め、佐賀県内の金融機関5行との連携協定や「肥前鹿島干潟SDGs推進パートナー」制度を設立し、多様な主体で協働で活動を行っています。今後はこのような活動に対し、ESG金融を呼び込む取組を推進していきます。



河川での環境教室



海岸での朝ヨガ

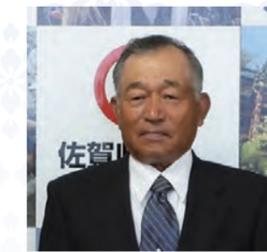


金融機関との連携



グリーンインフラ(棚田の活用)

喜びの声



受賞者
鹿島市ラムサール条約推進協議会
会長
宮崎 憲治

コメント

この度は私どもの活動を評価していただき、誠にありがとうございました。ラムサール条約推進協議会として活動を始めて約6年間、活動も軌道にのり、多くの方にご賛同頂いています。この栄誉ある賞の受賞を励みに、今後もより一層活動に力を入れていきたいと思っております。少しでも多くの資源を次世代へ残せるよう、今後共ご協力の程宜しくお願い致します。

活動の内容

- ラムサール条約の3つの目的を中心に活動。
- 「肥前鹿島干潟」と干潟を支えている鹿島市の自然に対する清掃活動や自然景観の向上、こどもたちへの環境教育
- 干潟の活用および環境と産業の調和
- 有明海の再生のための調査と保全活動

活動の経歴

- 平成28年 鹿島市ラムサール条約推進協議会設立 環境省「地域循環共生圏」実証地域として選ばれる(現在も活動中)
- 令和元年 佐賀県「ストップ温暖化」県民運動功労者表彰
- 令和3年 佐賀県森川海人感謝状贈呈 手づくり郷土賞(一般部門)受賞

所在地 佐賀県鹿島市

活動主体及び連絡先 鹿島市ラムサール条約推進協議会
TEL:0954-63-3416

対象となる社会資本 鹿島市有明海沿岸(主に鹿島海岸、七浦海岸)・市内河川・干潟

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編